

## 中野市介護保険事業運営協議会 会議録

### 1 日 時

令和2年10月19日（月） 午後1時30分から

### 2 場 所

市役所 会議室 52、53

### 3 出席者

#### 【委員】（敬称略）

丸谷和洋、田村安則、小林 強、南 修、大塚直美、小林美保子、江口 明、  
関 純子、町田公子、山田美代子、吉家一雄、齋藤文子、花岡隆志、田中道代  
（計14名）

#### 【事務局】

吉村健康福祉部長、鈴木高齢者支援課長、鈴木高齢者支援課長補佐兼介護保  
険係長、児玉介護予防包括支援係長、高橋長寿福祉係長、傳田主任主事（計  
6名）

### 4 欠席者

#### 【委員】（敬称略）

杉浦宏子、松島治恵（計2名）

### 5 内 容

#### (1) 開会（事務局）

#### (2) あいさつ（吉村健康福祉部長）

今年度に入り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、様々な分野で  
影響が出ている。介護保険関連事業においても、中止や縮小等の対応をしてい  
る。

現在、全県及び圏域においては感染警戒レベルが1と落ち着いている状況だ  
が、新しい生活様式の定着を図りつつ感染防止策と経済活動の両立を進めてい  
くこととしている。今後、季節性インフルエンザの流行期におけるの体制整備  
が必要となってくる。

本日は、令和元年度の事業実績の説明をさせていただくが、皆様にも協力を  
いただいて、昨年度の事業については計画どおりに進めることができた。

今年度は第7期の介護保険事業計画の最終年である。引き続き、支えあい健  
やかに暮らせる健康長寿のまちづくりを目指し、各事業を推進するとともに、

介護保険事業運営協議会の皆様の意見を伺いながら計画に沿って進めて参りたい。また今年度は、第8期の介護保険事業計画の策定をする年になっている。現在策定懇話会の意見を伺いながら策定を進めている。策定案ができれば本協議会へ報告をさせていただく予定でいる。

(3) 自己紹介

(4) 会長及び副会長の互選について

会 長：丸谷和洋

副会長：田村安則

(5) 中野市老人福祉計画・介護保険事業計画における令和元年度実績について

【事務局説明】

<意見・質問なし>

(6) 地域密着型（介護予防）サービス事業所について

【事務局説明】

（委員）

（指定の際、本来であれば運営協議会に諮るところを）会長に一任するというので、それは良いが、今年度に限ってのことなのか、今後ずっとそういう形にするのか、考え方を聞きたい。

（事務局）

従来からそのような形を取らせてもらっており、承認いただければこれからもそのような形で進めたい。

（委員）

従来からというのは、最初的时候は協議会で協議したが、更新については会長、副会長に一任された、そういう意味で良いか。

（事務局）

全てこのような形で、会長、副会長に一任ということで進めている。

（委員）

本来であればこの協議会で議論するというのではなくて、最初的时候に会長、副会長に一任するということが決定されていたということで良いか。

（事務局）

はい。

- (7) 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント）業務委託について

【事務局説明】

<意見・質問なし>

- (8) 地域包括支援センター業務の一部外部委託について

【事務局説明】

<意見・質問なし>

- (9) 令和元年東日本台風及び新型コロナウイルス感染症に係る減免措置について

【事務局説明】

(会長)

台風の方は終了しているということで良いか。

(事務局)

はい。

(会長)

コロナに関して今進行中ということである。

- (10) その他

(委員)

委員の名簿に任期が書かれている。元年 12 月 21 日から 3 年 12 月 20 日ということになっているが、一番最初に選ばれた方でそのまま残っている方もいるかどうか。そうでなければ、新しい人は前任者の残任期間で委員になったということが良いか。

(事務局)

昨年（各団体から）推薦をいただき、元年 12 月 21 日から委員としてお願いしているが、4 月の人事異動等で代わられた方もいる。その方については、前の委員の残っている期間を委嘱という形をお願いしている。

(委員)

会長、副会長も役職で代わられたということか。

(事務局)

令和元年 12 月 21 日からお願いしているが、それ以降今回が 1 回目なので、本日会長、副会長を互選していただいた。

(委員)

（令和元年）12 月 21 日に任期が開始したが、会議が開かれたのは今回が初めてということか。

(事務局)

はい。

(委員)

資料2の12ページの「地域支え合い支え合い支援者養成者数」で、令和元年度で受講生が24人いたとなっているが、この受けられた方が今後どのように活動していく予定でいるのか。

(事務局)

令和2年度からシルバー人材センターに訪問型サービスAを委託しており、令和2年度から訪問型サービスAとして（受講者に）訪問していただき、掃除や料理を作っていたでいる。

(委員)

今後も（養成者を）増やして行って、移行していくのか。

(事務局)

令和3年度にも養成講座を行い、（養成者を）増やしていく予定である。

(11) 閉会（副会長） （午後2時19分）